

ゆうべつ

令和 7 年 10 月発行

第 56 号

発行 社会福祉法人

湧別町社会福祉協議会

社協だより



地域みんなで楽しく昼食を
ふれあい散策会

詳しくは次頁をご覧ください。

いだんのくらしがしあわせであるように



食卓を囲んで地域の絆を深めました ふれあい散策会

湧別町社協主催の地域交流行事『ふれあい散策会』を、8月18日から延べ5日間にわたり実施いたしました。

町内に住む70歳以上のひとり暮らしの方を対象としたこの行事には、今年は92名が参加されました。地域の見守り役である福祉委員と社協役職員も同行し、同じ地域に住む住民どうしのふれあいの時間を過ごしました。

今年の散策会は、北見市内のバイキングレストランでの昼食会と、ショッピングセンターを訪れてお買い物を楽しんでもらう内容に。バイキングレストランでは、それぞれ好みで選んだお料理で食卓が彩られました。テーブルごとに談笑しつつ、笑顔で食事を楽しむ光景が広がりました。

ひとり暮らしの生活のなかで、困りごとや不安なことがあると思います。

今回の行事に参加されたことで、地域に暮らす人たちの新しい絆が生まれ、この町で明るく暮らし続ける活力となることを願っています。



地域ごとに5グループに分かれて実施されたふれあい散策会。それぞれのグループの集合写真です。

「支える人を支える募金」へご協力を

赤い羽根共同募金

10月1日から全国一斉に「赤い羽根共同募金」が始まりました。

赤い羽根共同募金は、公的な支援では補えない、地域に必要な福祉活動を支援するしくみです。集められた募金の多くは、町内の福祉活動に活用されます。

湧別町共同募金委員会では会議を開催し、今年度の運動について協議され、目標金額や実施方法が決定しました。

自治会を通じて各ご家庭に募金協力をお願いする「戸別募金」や、企業を対象とした「法人募金」を中心として募金運動をしておりますが、スポーツ少年団等が実施する「街頭募金」や、各学校の児童会・生徒会の皆さんによる「学校募金」、「ご当地ピンバッジ募金」など、幅広い形で展開する予定です。

地域福祉拡充のために使われる大切な募金です。町民の皆様のご理解とご協力をよろしくお願い致します。

令和7年度 目標額

赤い羽根共同募金

目標額 2,162,000円

歳末たすけあい募金

目標額 500,000円



【昨年の街頭募金活動のようす】



共同募金会HP

共同募金のつかいみち

赤い羽根共同募金

(市町村地域使途計画)

湧別町内の福祉活動の振興に使われます。

令和8年度(来年度)の配分計画

地域福祉やボランティア活動の振興、高齢者や青少年の活動に使われます。

◆地域福祉活動の推進事業

◆ボランティア活動の推進事業

◆ボランティア団体の活動費助成

◆小地域(自治会等)の福祉活動費助成

◆ふれあいサロンの運営費助成

◆老人クラブ連合会の活動費助成

◆学校の児童生徒による活動費助成

◆スポーツ少年団の活動費助成

◆青少年指導センターの活動費助成

(全道・広域使途計画)

北海道全域の福祉活動に役立てられます。
また、災害発生時の義援金として、その一部が積み立てられます。

歳末たすけあい募金

(歳末使途計画)

この募金は全額、今年度中に湧別町内の福祉事業に使われます。

令和7年度の配分計画

◆おせち料理プレゼント事業

新年をひとりで迎える77歳以上のひとり暮らし世帯で、この事業の提供を希望する方へ、大晦日にお料理をお届けします。

歳末たすけあい募金配分事業

おせち料理
プレゼント

歳末たすけあい募金の配分を受けて例年実施している「おせち料理プレゼント」を、今年度も実施いたします。希望される方は、原則ご本人により申込みをお願いいたします。

【対象となる方】

77歳以上のひとり暮らしで、町内に子どもが住んでいなく、大晦日をひとりで過ごし、このサービスを希望する方。

【お届け日】

令和7年12月31日(水)

午前9時〜11時頃、ご自宅にお届けします。

【申込方法】

電話で申込みください。

原則、本人による申込みが必要です。

【申込期限】

令和7年12月10日(水)※期日厳守

【申込み・お問い合わせ先】

湧別町社会福祉協議会事務局

おせち料理プレゼント係

電話 2・2197

支え合い・助け合いながら安心して暮らせる地域づくりを 地域の支え合い活動を考える学習会

9月16日、町文化センターさざ波において、地域の支え合い活動を考える学習会を開催し、関係者を含む町民85名が参加されました。

地域の支え合い活動の推進を目的としたこの学習会では、上演別町出身で、札幌市内で有償ボランティア制度による住民の支え合い活動を行う団体「日常生活支援あつべつ・たすけ愛ふくろう」の代表を務める澤出桃子さんをお招きし『みんなでつながり優しいまちへ』と題した講演をいただきました。

講演の中で、澤出さんは自身の親の介護で苦労された経験から、住民が地域の高齢者の生活を支えるシステムを作ったエピソードを紹介し『私のように苦労する人を減らしたい』という思いが、現在までの原動力であるとお話しされました。

『更なる高齢化社会を乗り切るためには、日常生活の困りごとを住民同士が少しでも助け合うという「支え合いの気持ち」が大切』と澤出さん。参加者の皆さんに今後の地域活動に対するエールが贈られました。



火災予防と救急を学ぶ サロンで消防講話

上演別地区で毎月開催されている「ふれあいサロンきづな」で8月、消防署員による消防講話会が開かれました。

遠軽地区広域組合消防署上演別出張所の職員による火災予防と救急通報や救急救命についてのお話のほか、実際に救急指令室へ119番の通報をする体験や、AEDの使用と心肺蘇生法の実技をしました。

緊急時の対応は動揺してしまい、とても難しいもの。今回の講話会で消防に関する知識が増えただけでなく、消防職員が身近な存在に感じることができたようでした。



社協で働きませんか？ 職員を募集します

湧別町社協では、パート職員を募集しています。高齢者福祉の仕事に興味のある方、お待ちしております。

【職種】生きがいデイサービス補助員

【雇用形態】パートタイム

【勤務場所】湧別町社協本所（中湧別南町）または支所（栄町）

【必要な資格等】不問

【募集人数】若干名

【勤務時間】1日6.5時間程度

【勤務日数】月20日程度（月・金曜日）。祝日および年末年始。

【給料額等】時給1,100円

【手当・休暇】規定により通勤手当、有給休暇あり。

【その他】雇用条件などの詳細は面接の際にご説明します。

【応募方法】履歴書をご持参ください。後日、応募者に面接日を連絡いたします。

【応募・お問い合わせ先】

湧別町社会福祉協議会（中湧別南町、電話2・2197）

高齢者を支える地域づくりのために理解を深めませんか

支えあいサポーター養成講座

受講者を募集しています



会場① 湧別町文化センターさざ波

Ⅰ階中会議室（湧別町中湧別中町）

開催日 / 11月25日(火)

時間/午後1時30分～午後3時30分

会場② 湧別町文化センターTOM

Ⅰ階研修室（湧別町中湧別中町）

開催日 / 11月28日(金)

時間/午後6時30分～午後8時30分

湧別地区は日中、上湧別地区は夜間の開催です。場所と時間帯の異なる2会場からお選びください。
講座を修了した方には、認知症サポーター認定の証「オレンジバッジ」などが贈られます。

講習のテーマ

みんなで高齢者を支え合い
ちいさな「変化・気づき」を見逃さない地域づくり



本講座は「地域福祉」と「認知症理解」の2つの講義・講話で構成いたします

「気づき」という支え合い活動

～高齢化社会と住民主体の生活支援について～

認知症を学び地域で支えよう

（認知症サポーター養成講座）

地域の高齢者をみんなで支えるために
現状と課題を理解して 小さな支え合い
活動の取り組みを知ろう



認知症によりトラブルに巻き込まれたり
自立生活が困難になる高齢者が増えています
また、親や配偶者など家族が認知症になり
家族間のケアに悩んでいる方もいます
みんなでサポートできる地域づくりのために
正しく認知症を知るための学びを深めます

湧別町社協ボランティアポイント付与対象事業

本学習会に参加された方には、チューリップSTAMP100ポイントを進呈しますので、カードをご持参ください。

◆参加方法 / 11月17日までに、電話で申込みをお願いいたします。

◆申込み・問合せ先 / 湧別町社会福祉協議会事務局

電話番号 2-2197

主催 湧別町社会福祉協議会 / 湧別町（福祉課・地域包括支援センター）

（湧別町生活支援体制整備事業 受託者）

あたたかい寄付金ありがとうございます

(令和7年7月25日から令和7年9月30日まで)

■香典返しを廃止して

(敬称略)

月日	住 所	氏 名	金額	月日	住 所	氏 名	金額
7.26	芭 露	高 丸 君 子	20,000	9.4	錦 町	高 橋 義 江	30,000
7.28	札幌市	石 田 宏	30,000	9.5	北 町	三 橋 豊	30,000
7.29	5の3	藤 井 勇 一	50,000	9.5	江別市	山 本 昇	200,000
8.18	屯 市	牧 野 秀 昭	130,000	9.11	中 町	村 上 美 明	30,000
8.22	芭 露	小 野 ユキ子	50,000	9.22	遠軽町	杉 山 俊 明	50,000
8.25	5の2	松 原 栄 子	30,000	9.22	緑 町	木 戸 登志子	50,000
8.25	5の3	中 川 哲 夫	30,000	9.24	東 町	盛 一 和 雄	20,000
9.2	東京都	斎 藤 三津子	30,000	9.26	登栄床	工 藤 健	50,000
9.2	富 美	熊 谷 勝 己	30,000				

■福祉活動に役立てて

(敬称略)

住 所	法 人 名 ・ 氏 名	金 額	備 考
錦 町	湧別町農業協同組合 代表理事組合長 上田 範幸	30,000円	「JAゆうべつ町ふれあいまつり」の 乳製品の売り上げより

車いす・衛生用品のご寄付ありがとうございました

北見トヨペット株式会社様

9月4日、北見トヨペット株式会社様より車いす1台と衛生用品が寄贈されました。

北見トヨペット株式会社様は、地域の福祉事業所や介護施設へ福祉用具を寄贈するために「マッチングギフト制度」という独自の取り組みをしています。定期点検および車検整備に入庫した自動車の数に応じて社員と会社が負担し、基金を募って福祉用具の寄贈に充てています。

今回寄贈された車いすは、湧別町社協の居宅介護事業や、福祉用具貸出事業に使わせていただきます。また、衛生用品については、居宅介護員の業務に活用させていただきます。



湧別町社協のホームページ・フェイスブック

ぜひご覧ください

ゆうべつの地域福祉活動のこと、社協のことなどを発信しています！



湧別町社会福祉協議会

本所 湧別町中湧別南町（湧別町社会福祉会館 内）電話2-2197
支所 湧別町栄町（湧別町役場湧別第2庁舎 内）電話5-3772